

ボセンタン錠62.5mg「JG」を 服用される患者さまへ

ボセンタン錠62.5mg「JG」は、肺動脈性肺高血圧症において肺動脈を広げることで肺動脈の血圧を下げ、呼吸を楽にしたり、心臓への負担を減らすお薬です。

患者さまによっては、目的の効果以外の望ましくない作用（副作用）があらわれることがあります。適切な治療を受けていただくため、下記の注意事項をよくお読みになり、必ず主治医や薬剤師の指示をしっかりと守って服用してください。

●次の方は必ず主治医または薬剤師にご相談ください

1. 妊娠中・妊娠している可能性がある方。
2. 肝機能障害のある方。
3. 他のお薬や健康補助食品を使用している方。
4. 以前にお薬を飲んで、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある方。
5. 低血圧の方。

●次の事項を必ずお守りください

1. 胎児に影響を与えるおそれがあります。このお薬を飲んでいる間は妊娠しないよう十分注意してください。服用中は経口避妊薬の効果が低下する可能性があるため、経口避妊薬単独での避妊を避け、別の避妊法を併用してください。妊娠する可能性のある女性は、服用前及び服用中は毎月妊娠検査を受けてください。
服用中に、万が一妊娠した可能性があると考えられた場合、直ちに受診してください。
2. このお薬は肝臓の機能を損なうことがあるため、服用前及び服用中も毎月1回は肝機能の検査が行われます。服用開始後3ヵ月間は2週間に1度の検査が望ましいとされています。受診日を守ってください。
3. このお薬は貧血や血小板減少、白血球減少等を起こすことがあるため、服用前及び服用開始後4ヵ月間は毎月、その後は3ヵ月に1回、血液検査を受けてください。

(裏面もお読みください)

4. 心臓に病気のある方で、急に体重が増えた場合は心不全の可能性があります。主治医または薬剤師にご相談ください。
5. このお薬を服用の際はグレープフルーツジュースを飲まないでください。お薬の副作用が起りやすくなるおそれがあります。
6. このお薬を服用中はセイヨウオトギリソウ（セントジョーンズワート）を含有する食品は控えてください。お薬の効果を弱くするおそれがあります。
7. 飲み忘れた場合は決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時すぐに1回分飲んでください。ただし、次の服用時間が間近の場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。
8. 誤って多く飲んだ場合、重度の血圧低下が起こる可能性があります。異常を感じたら主治医または薬剤師にご相談ください。
9. 主治医の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

●このお薬を服用後に気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、頭痛、倦怠感、筋痛、めまい、動悸、ほてり、潮紅、血圧低下、背部痛、下肢浮腫、疲労などが報告されています。このような症状に気づいたら、主治医または薬剤師にご相談ください。

以下のような症状があらわれた場合、[] 内に示した重大な副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には使用をやめて、すぐに主治医の診療を受けてください。

1. 倦怠感、発熱、食欲不振、嘔吐、発疹、かゆみ、黄疸 [重篤な肝機能障害]
2. めまい、のどの痛み、出血しやすい、疲れやすい、顔やまぶたの裏が白っぽい [汎血球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血（ヘモグロビン減少）]
3. 急激な体重増加、息切れ、動悸 [心不全、うっ血性心不全]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、主治医または薬剤師にご相談ください。

〈連絡先〉